

当院において外来透析時にリハビリテーションを受けられた方

およびそのご家族の方へ

「外来透析患者に対する透析中の運動療法介入からの2年間の経過についての検討」

へご協力をお願い

研究機関名：興生総合病院

研究責任者：興生総合病院 リハビリテーション部 積山 和加子

1) 研究の背景および目的

2022年末時点で透析患者の平均年齢は69.9歳と高齢化が進んでいます。透析中の運動療法は非透析日に実施するよりも脱落率が低いとされ、腎臓リハビリテーションガイドライン（日本腎臓リハ学会、2018）においても推奨されている運動方法です。しかし、これまでの透析患者への運動療法に関する研究では、一定期間の運動療法介入による運動機能の改善効果に対する報告が多く、その後の中長期的な経過（入院や死亡など）については十分に検討されていない現状にあります。そこで本研究では、外来透析患者様に対する透析中の運動療法介入からの2年間の経過について調査を行い、入院した患者様の割合や入院原因などを明らかにし、入院リスクの高い透析患者様の特徴などについても検討したいと考えています。

2) 研究対象者

2015年10月1日～2024年6月30日の間に興生総合病院にて外来透析中にリハビリテーションを受けられた35名を研究対象とします。

3) 研究期間

情報の利用の開始日：2016年10月18日（当院の倫理委員会で承認された日）～2025年3月31日

4) 研究方法

2015年10月から2024年6月までに当院にて外来透析中にリハビリテーションを受けられた患者様について、電子カルテから以下のデータを収集します。

収集するのは、年齢、性別、透析導入原疾患、透析開始日、合併症、透析中の運動療法開始から2年間の入院歴（入院原因疾患、入院期間）、亡くなっている場合は死亡原因疾患のデータです。運動療法開始からの2年間の経過として1週間以上の入院の有無で患者様を分けて比較検討します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、電子カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、患者様の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、透析導入原疾患、透析開始日、合併症、透析中の運動療法開始から2年間の入院歴（入院原因疾患、入院期間）、亡くなっている場合は死亡原因疾患のデータを電子カルテから収集します。患者様が特定される個人情報収集しません。

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、興生総合病院のパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合や学会発表や論文投稿後は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

興生総合病院 リハビリテーション部

氏名：積山 和加子

電話：0848-63-5500（代）（平日：8時30分～17時00分）